

<感想>

山崎 千晶

これから求められるのは「自立型人間」である。

そして一人一人が「主体変容」の考え方と態度をもつことにより自立した組織や社会が創られる。

自立型人間は、優れた人格人間を土台に成果を発揮する
これは、人間力が未熟だと幸せにはなれない。

また他と一線を画しているのは、成功を追い求める過程で、その人の「人間力」や「人格」の成長も同時に手に入れることができる。

『バブクリ』に重きを置いており、そのPCOSSサイクルにより人格形成を促し、自ら成長させながら結果を出せる

というお話を聞いた時は、衝撃を受けました。今まで「ぼんやり」と感じていたかもしれませんが、講座を受講し熱いメッセージを持って

語られる原田先生を間近で感じる事により

今の時代は、変わってきている事、漫然と生きていたらこの流れは変わって行くところでした。

今回の講座にていち早くこれから必要なものとして『原田メッセージ』を体幹できた機会を与えていただきました事に原田先生をはじめ講師の方々認定パートナーの方々事務局の皆様本当にありがとうございました。

今後とも今回体験した、受講前は、漠然とした〇〇であればいいな位の目標であったものが、原田メッセージの勉強を始めた初日すぐに目標設定を記載し明確にあることにより目標に一歩近づき

かかえる事が出来るようになった感覚を覚えたことから始まり

4回の講座を終えた今、長期目的、目標設定・ルーティン行動・オープンマインド64・日誌を実践することにより良い習慣形成が出来、よい行動を生みだされる様に導かれていくのを日々実感しております。ますます目標(夢)に向かって着実に成果が出る様今後邁進して参ります。おかげ様で夫婦ともに有意義で規則正しい生活を築かせていただいております。ありがとうございました。

<気づきについて>

1. ストローフ実践を行っていくにつれ「やる気」「元氣」に
つながる ストローフ (1日の栄養) がいかに大切かが
実感させられました。かつマネジメント出来る事におどろきでした。
ストローフを与えたり、与えもらったリして 前向きに明るく
元氣になると 目標に向かっても前向きに取り組んでいる自分
がいた事
2. 4観点より 自分だけの目標だと思えてきた 目標が実は
社会、他者の為のものも占めていた。
自分以外の存在に目を向けれて、自分の為だけに頑張るよりも
自分以外の人や存在の為に頑張る方がより強いモチベーション
や責任感を感じる傾向がある。その事例として までしこじら
か「世界一」になった 4観点より気づかせていただいたとともに
自分自身及び「ペアコーチング」をした際に より体感として
実感出来た。
3. 日誌には 目標達成に必要な 今日あることを前日に記載
しておく事により ほぼ実行出来る率が高まりました。
同時に 日誌には 目からうろこの項目が多く 1日を有意義
過ごせるしくみになっているのを体感し
日誌を書くために (今は) アンテナを立てることで気づきの
感度が上がっていく自分にびっくりしています。
4. たえず「1日のコップ」を上向きにしていなると
良い話、アドバイスをもらっても受け止めることが
出来ないというののまま立しく1日が沈んでいって1日のコップが
下向きになっている時は、どんなにいいアドバイスをもらっても
聞く耳もたずになっていると自分がいっぱい事に
気づかされました。